

広報

だんち

2026
5月号

NO.532

(協)焼津水産加工
センター発行

焼津市惣右衛門1280番地の2

令和8年5月30日発行

編集・総務係

TEL・054-624-2111

FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yaizufpc.or.jp>

5月団地の言葉

「安全確認2度する余裕が事故防ぐ」

皆さんは「熊本地震」を覚えているでしょうか？2016年4月14日と16日の2回、最大震度7を観測する大きな地震が発生しました。熊本県中部の益城町では2つの地震とともに震度7を観測し、町全体のほぼ100%（1万数百棟）の住宅が被害を受けました。この時、ニュースで専門家が「震度7の地震が同一地域で連続して発生したのは“震度7”が設定されて以来初めて」と強調していました。一度目の地震で被害を受け、被害状況の確認や避難所の開設、ライフライン復旧の検討をしている最中であって、追い打ちの如く二度目の地震が発生し更に状況が悪化する事になりました。当時の記録を調べてみると一度目の地震から二度目の地震の間隔は「30時間足らず」だったそうです。これを機に地震災害に対する考え方も、従来の「本震の後に小さな余震が複数回発生する」から「本震の後も同規模の地震に注意」に代わってきました。「余震Ⅱ本震より規模が小さい」と言う先入観を排除し警戒を怠らない様にする、つまり余震だから大丈夫と油断させない為の変

化だそうです。

また、今年の4月20日(月)17時頃、三陸沖を震源とするマグニチュード7.7の地震が発生し、青森県内では最大震度5強が観測され、その後、気象庁は北海道・青森県・岩手県の沿岸に津波警報を発表しました。地震発生からわずか15分程度で岩手県に津波の第一波が到達するなど、沿岸部の住民は短時間で避難行動を迫られる事になりました。その後、日付が変わる前には津波警報・注意報が解除されましたが、住民の皆さんは不安な夜を過ごされたこととお察しします。今回の地震では人的被害は極めて少なかった様ですが、建物などに若干の被害が確認されました。ニュース速報では「津波！逃げて！」の文字と共に、港に停泊されていた漁船が一斉に沖に向かって行く様子が映されており、急を要する状況だったことが伝わってきました。19時30分頃には「北海道・三陸沖後発地震注意情報」も発表されました。これは一昨年静岡県内でも発表された「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」に相当します。発表されたからと言って、即座に仕事を中止して避難する必要はありませんが、1週間程度は様子を見ながら次に起こる（かもしれない）地震への備え（避難場所等）を再確認しましょうと言う

呼び掛けです。話を戻しますが、今回の地震発生から津波の第一波到達までの約15分、皆さんは適切に避難行動が出来るかと自信を持って言えるでしょうか？自宅にいる時なら家族と、会社にいる時なら同僚と、「いつ・どこに・誰と」いるかで対応するべき内容は変わります。「訓練していない事は本番でも出来ない」を念頭に、地域や職場で行われる防災訓練に積極的に参加し、いざと言う時の対応力（危機対応能力）を少しでも高めておきましょう。

今月のだんちの言葉は金虎さんの作品です。

今月の紙面

p2 5月の定例役員会／決算監査を実施／自治会の環境整備に実習背が参加／焼津みなとまつりに業務課が出店

p3 介護セミナーを実施／環境整備を実施／新入職員のご挨拶／今月の写真

p4 カツオ情報／総会のお知らせ／健康診断のお知らせ

6月の組合行事予定

6月5日(金)

定例役員会

6月19日(金)

通常総会

6月の暦

6月21日(日)

夏至

◆5月の定例役員会◆

去る5月26日に、組合事務所にて5月度定例役員会が開催されました。

1 令和6年度決算損益数値について

総売上1,933百万円、経常利益として25百万円との着地となりました。減収減益ではありますが、予算比はいずれも100%を超え、計画達成いたしました。

2 監事会（令和7年度決算監査）の実施報告の件

組合監事会（令和7年度決算監査）に於いての実施報告（別記事にて）され、監事による指摘事項を含めて承認されました。

3 総会提出議案と運営について

総会提出議案の内容確認、事業報告、利益処分案、令和7年度事業計画の内容について確認がなされ、承認されました。

4 連絡・報告事項

「（株）共同株主総会の開催報告とこれに関する理事長からの指摘について」「第62期実習生応募締切結果報告」ほか3項目、計5項目について了承されました（一部保留事項あり）。

◆決算監査を実施◆

5月12日（火）、寺尾代表監事（金虎）・

山口監事（マルハチ村松）による加工センターとマリンセンターの決算監査が行われました。前半は会計監査を行い各社の損益や各勘定科目の内容確認を、後半は業務監査を行い、各部門の責任者が同席し令和7年度の概況について報告しました。両監事からは「原魚・資

材・燃料価格高騰の影響を受け、前年度と比べて大変厳しい状況にあるが、計画値は達成しており堅実に努力されている事を確認した」との講評を頂き、また今後検討し取り組むべき課題も提示されました。

監事会の結果につきましては5月25日（月）に開催された5月度定例役員会にて報告されました。

◆自治会の環境整備に実習生が参加◆



入居している22室の実習生は、各室から1名ずつ代表者が参加し、組長の指示のもと、地域自治会の一員として活動に取り組みました。活動内容は、河川の清掃および草刈りです。その後、参加者は自分たちが入居しているアパート敷地内や周辺のごみ拾いも行いました。特にビレッジハウスには多くの外国人が入居

実習生が入居しているマリスコープおよびビレッジハウスでは、それぞれ19日と26日に自治会主催の環境整備活動が実施されました。ビレッジハウスに入居している24室、マリスコープに

しており、日頃からごみの問題について地域から注意を受けることも多々あるため、実習生たちは協力し合い、汗を流しながら丁寧な清掃を行いました。

当該地域は日本全国と同様に高齢化が進んでおり、体力を要する環境整備活動において技能実習生の存在は大きな支えとなっております。監理団体としても、参加者に飲み物を配布したり、必要な道具を提供したりするなど、地域活動を積極的に支援する姿勢を示しています。

◆焼津みなとまつりに業務課が出店◆



今年市制75周年を記念した『みなとまつりスペシャルパレード』が5月17日に焼津新港にて盛大に開催されました。

来場者数13万人という活気に包まれる会場で業務課が例年通り出店し、毎年人気の佃煮・鯉節・カルシウムなどの人気商品に加え、新商品の販売も行いました。

今年75周年にちなみ、『かつおのたたき』7,500食が振る舞われ多くの方が行列を作っていました。

県警音楽隊や地元高校生による演奏、やい

づ仮装パレード、獅子木遣りやこども神輿という焼津らしい催し物が会場を盛り上げ、パレードの最後にはデイズニーパレードが焼津市の節目を華やかに彩りました。
当日は天候に恵まれ、夏日という厳しい暑さとなりましたが会場は大賑わいでした。

◆介護セミナーを実施◆



4月17日(金)
および5月15日(金)の2日間にわたり、一般社団法人日本顧問介護士協会の西山専務理事を講師にお招きし、全職員を対象とした介護セミナーを実施しました。

「育児・介護休業法」改正に伴う雇用環境整備の一環として、介護離職防止および「仕事と介護の両立支援」を目的とした「顧問介護士サービス」を新たに導入しました。今回のセミナーでは、突然の介護に直面した際に備え、①介護離職防止に向けて②介護が必要になつたら③介護のある生活④認知症が発症したら⑤介護はプロに任せる⑥顧問介護士を上手に利用する、以上の6項目を中心に解説頂きました。

今回のセミナーを通じて疑問に思ったことや、今後の介護に関する相談、不安な点がある方は、ぜひ積極的に「顧問介護士サービス」をご活用ください。

◆環境整備を実施◆



4月25日(土)の午前中に業務管理部で環境整備を行いました。第5駐車場と付近の清掃を主にしました。まず駐車場のグレーチング蓋を外し土や泥を土のう袋に回収しました。今年も昨年に比べて量は少なかつたですがそれでも25袋近く回収できました。

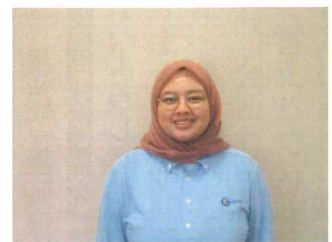
取できました。

雑草に關しても雨が少なかつた影響なのか多くは生えていませんでしたが、駐車場周りと合わせると20袋ぐらい雑草を集めることができました。作業後には除草剤散布も行いました。

今年も例年と同じかそれ以上に暑くなることが予想されますので、雑草が成長する前に少しずつ清掃をしていこうと思います。



◆新入職員のご挨拶◆



実習生受入室
ヌルディアナ

4月16日より協同組合焼津水産加工センターの実習受け入れ室に配属されました。ヌルディアナと申します。前職はNMG協同組合で実習生受け入れや通訳翻訳業務を行っていました。

趣味は旅行をすることが好きです。前々職は特養老人ホームふるさと庵・特養老人ホームグリーンヒルズ東山(介護士)・浜松南病院で看護補助者として働いていました。実習生受け入れや通訳の仕事の経験が浅く先輩方にご迷惑をお掛けしますが、少しでも早く皆様に役に立てるように一生懸命仕事を覚えていきたいと思っております。皆様のご指導の程宜しくお願い致します。

今月の写真



航空祭予行練習

2026年（1月～3月計）の輸出入 ※輸出はFOB価格、輸入はCIF価格
 ※財務省貿易統計データを加工して作成



カツオ

<輸出>		2026年		2025年	
	数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)	
タイ	2,326	517,789	2,616	549,711	
フィリピン	391	98,880	319	88,625	
計	2,717	616,669	2,936	638,831	

<輸入>		2026年		2025年	
	数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)	
インドネシア	4,054	978,688	9,882	2,099,995	
ブルネイ	107	24,522	36	7,886	
ベトナム	45	8,533	809	140,296	
計	4,245	1,019,005	10,994	2,300,656	

FOB (Free on board)
 買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件
 CIF (cost, insurance and freight)
 買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

※水産庁統計データ冷蔵水産物流通統計月末在庫を加工して作成

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2026年(単位:t)	23,177	20,120											43,297

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2026年1～3月計)

※水産庁統計データ産地水産物流通統計を加工して作成

情報

<生カツオ>	2026年		2025年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	1,909	551 円	1,138	646 円	168%	85%
<冷カツオ>	44,018	287 円	28,274	156 円	156%	184%
<カツオ合計>	45,927	298 円	29,412	175 円	156%	170%

§ 焼津水揚 (2026年1～4月計)

※焼津漁業協同組合統計データ取扱高対比表を加工して作成

<1本釣カツオ>	2026年		2025年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	7,261	362 円	6,165	348 円	118%	104%
<巻網カツオ>	17,188	263 円	14,741	235 円	117%	112%
<カツオ合計>	24,449	292 円	20,906	268 円	117%	109%

総会のお知らせ

(協) 焼津水産加工センター第54期通常総会・(株) 焼津マリンセンター第18期通常総会を左記の通りに行います。

日 時 令和8年6月19日(金)
 受付時間 14時30分
 開 会 15時00分
 場 所 ホテルアンビシア松風閣

よろしくお願い申し上げます。

定期健康診断について

今年度も定期健康診断を6月16日(月)、17日(火)、18日(水)、23日(月)、24日(火)の5日間、静岡県予防医学協会藤枝健診センターの検診車にて実施いたします。

全体の健診を1階の会議室、聴覚検査のみ2階の役員会議室で行います。また、静岡県予防医学協会より届きました問診票等をご確認下さい。よろしくお願い致します。

